

2022 年度附属経済研究所活動報告

附属経済研究所長 山本陽子

1. 第 26 回公開シンポジウムの報告

「金融リテラシー：現在・過去・未来」（主催：名古屋市立大学大学院経済学研究科・附属経済研究所、共催：日本金融学会中部部会）を令和 4（2022）年 11 月 17 日（木）に開催した。実行委員長は岡野衛士（本学大学院経済学研究科教授）が務めた。新型コロナウイルス感染症に配慮し、オンラインで開催した。

シンポジウムでは中山徳良（本学大学院経済学研究科長・教授）のあいさつの後、横山和輝（本学大学院経済学研究科教授）の「金融リテラシー：現在・過去・未来」についての基調講演が行われ、引き続き、崔真淑様（株式会社グッド・ニュースアンドカンパニーズ代表取締役）より「長期視点の金融リテラシーとは？」について、安田洋祐先生（大阪大学大学院経済学研究科教授）より「金融リテラシーと経済学」について、それぞれ報告があり、山本陽子（本学大学院経済学研究科附属経済研究所長・教授）が先の 3 報告を踏まえて問題提起すべく報告が行われた。これらの報告の後、基調講演やパネリストの報告に基づき活発な議論がおこなわれ、また参加者との質疑応答もなされた。最後に山本陽子より、シンポジウムの締めくくりの挨拶があり閉会となった。

オンラインでの開催であったが、市民の皆様、金融機関関係者の皆様をはじめ約 220 名の方々にご参加いただき、活発な議論や質疑応答が行われるなど、盛況な会となった。シンポジウムの開催にあたりご尽力いただいた関係各位に深くお礼申し上げます。また、開催にあたり名古屋市、名古屋証券取引所、中部経済同友会、中部経済連合会、中部産業連盟、中部生産性本部、愛知中小企業家同友会、名古屋商工会議所からご後援を頂いた。この場を借りて感謝を申し上げます。

2. 2022 年度年報の発行

附属経済研究所年報『国際地域経済研究』第 22 号 2023 年 3 月を発行した。